

第 11 期 pES club シナリオ 2

平成 24 年 2 月 19 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

あなたは名羅手部総合病院内科に勤務する 3 年目後期研修医です。丹博昇翠さん（63 歳男性）は動脈硬化の教育入院で入院しています。一連の検査も終え、明日退院することになりました。

あなた「丹博さん、明日退院ですね」

丹博さん「先生、どうもお世話になりました。いろいろ調べてもらって、とりあえずそれほどひどくないということなので、安心しました」

あなた「良かったですね。でも、血糖も血圧もコレステロールも、全部高いんですから油断は禁物ですよ。何か質問はありますか」

丹博さん「前から気になっていたんだけど、ふだん通院しているときに、採血の結果はすぐに出るのに、尿検査の結果はその日に出ないじゃない？毎回ひと月遅れで次の外来で教えてもらおうよね。あれ、その日のうちに分からないかなあ」

あなた「そうですね。尿検査では蛋白尿が出ていないか見ているんですが、結果が出るのに時間がかかるんです」

丹博さん「でも、蛋白尿ってすぐに出ないの？前に健康診断で蛋白尿が出ていると言われて、再度検査してもらったら出なかったんだけど、あのときはすぐ検査の結果が出たような．．．」

あなた「その時には、ディップスティックによる尿定性検査という、簡単に見る検査で確認したのだと思います。蛋白尿といっても、アルブミン尿というちょっと特殊なものがあるかどうか見ているんですよ。ですから、普通の蛋白尿と違ってすぐには結果が出ないんです。2 時間くらいお待ちいただければ、その日のうちに出るのですが、それでは待ち時間が長くなっちゃいますから．．．」

丹博さん「そういうことなんだ。でも、1 ヶ月心配なまま過ごすのは精神衛生上良く無いなあ。通院する日はどうせ会社を休まないといけないし、2 時間でも待つよ」

あなた「申し訳ありません。では、なんとか早めに結果が出るように検査部をお願いして、受診日当日に結果をお知らせするようにしますね」

あなたは、外来の結果が出るのを待つために 2 時間もかかってしまうのは、正直なところ気の毒だと思いました。ディップスティックの蛋白尿ではアルブミン尿があるかどうか、正確には判定できないと先輩から教えられた記憶もありますが、自信がなくなってきました。あなたは早速、ディップスティックの尿蛋白では本当にアルブミン尿の有無が診断できないかどうか、調べてみることにしました。

第 11 期 pES club シナリオ 2 (追加シナリオ)

平成 24 年 2 月 19 日
東京北社会保険病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

丹博さんは 1 年前から通院中です。初診時に教育入院を勧められましたが、仕事が忙しく、ようやくまとまった休みが取れたので、今回はじめて教育入院することになりました。

教育入院の目的は、合併症の検査を一通り行うことと、栄養指導と運動療法を身につけてもらうことです。教育入院では、動脈硬化の合併症で腎臓に病気がないかどうかを見つけるために尿蛋白を測定しています。その際、アルブミン尿を測定する決まりになっています。

丹博さんは、動脈硬化以外に罹患している疾患は特にありません。現在、タナトリル錠 51 錠分 1、メトグルコ錠 250mg 2 錠分 2 を内服しています。これらの薬で血圧と血糖のコントロールは比較的良く、入院時の血圧は 125/75mmHg 程度、空腹時血糖値は 108mg/dL、HbA1c 6.2%、LDL-C 135mg/dL、HDL-C 43mg/dL、TG 160mg/dL、TC 210mg/dL でした。採血、尿検査、胸部単純 X 線、心電図、頸動脈超音波、脈波/ABI を行いましたが、糖尿病、脂質異常症以外には特に異常所見はありませんでした。肝機能や腎機能の数値も基準範囲内です。

丹博さんに食生活について尋ねたところ、昼は外食が多く、夜は週に 3 回ほど職場の同僚と飲みに行くとのことでした。運動はほとんどしていません。